



新年度のごあいさつ

置賜総合支庁長 佐藤 佳子



置賜総合支庁長就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。
生まれ育ったここ置賜の地で、地域のために仕事ができることを大変うれしく、また、誇りに思っています。

置賜地域は、歴史、文化、産業、農業、自然など豊富な資源と、様々な分野で活躍する多彩な人材に恵まれたすばらしい地域です。豊かな資源と置賜ならではの強みを最大限活かしながら、地域の持続的な発展に向け職員と一緒に取り組んでまいります。

さて、昨年5月に新型コロナが5類へ移行したことにより、社会経済活動の回復・正常化が急速に進みました。同時に、コロナ禍を経て、オンライン会議やテレワークが一般化し、更には生成AIの普及など、社会のデ

ジタル化が大きく進展したことで、コミュニケーションや仕事、社会の有り様を変容させ、人々のライフスタイルや価値観の多様化に拍車をかけています。

現在、置賜総合支庁では、「高付加価値産業群への進化」、「活力あふれる地域社会の形成」、「人々の交流、地域の価値を高める社会基盤の形成」をテーマに、日々変化する社会情勢を見据え、地域課題を解決すべく事業を展開しています。

特に今年度は、一昨年発生した豪雨災害の一日も早い完全復旧や米坂線復活へ向けた取組みを着実に進めるとともに、近年最も重要な課題である、人手不足・人材不足への対策として、若者等の地元定着・帰郷、移住促進、関係人口創出に総力を挙げてまいります。

地域の声をしっかりと聞きながら、管内市町・関係団体及び地域の皆様と力を合わせ、『県民のために、地域のために』を心に掛けて、様々な課題に全力で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

米坂線復活絆まつりキックオフ！

令和4年8月の豪雨災害で被災し、今泉駅～坂町駅間が不通となっている米坂線の復旧に向けた機運を醸成するとともに、沿線市町村の魅力を相互に理解し、今後の連携を深め、交流人口を拡大するため、この夏、「米坂線復活絆まつり」を開催します。

このまつりの開催を広く周知するため、4月23日(火)午後3時から、米沢駅前多目的広場でキックオフイベントを開催します。キックオフイベントでは、高校生などから米坂線への思いを語っていただくほか、地元音楽ユニット「風とたんぽぽ」とシンガーソングライターあべあいこさんから米坂線応援ソングを歌っていただきます。やまがた愛の武将隊も出陣します。

米坂線の復旧に向けて皆様一緒に盛り上がりましょう！

■ 総務課 連携支援室 ☎ 0238-26-6019

米坂線 絆まつり キックオフイベント



目次		
トピックス&事業報告		フードドライブを実施しました …05
新年度のごあいさつ	…01	おきたまコメフォーラム
米坂線復活絆まつりキックオフ！		知って得する情報
山形県春の観光キャンペーン開催	…02	住宅支援のご案内
おきたま伝統野菜レシピコンテスト		お知らせ
おきたま若手アーティストワークショップ	…03	「禁煙週間」と「歯と口の健康週間」
梨郷道路・国道287号川西バイパス開通		有毒植物に注意！
若手技術者による仕事説明会		世界自閉症啓発デー
再生可能エネルギー導入促進セミナー	…04	狂犬病予防注射を忘れずに
東日本大震災復興祈念事業(米沢会場)		自動車税種別割の納付について
知事と若者の地域創生ミーティング(長井市、米沢市)		

置賜総合支庁ニュース4月号

発行元：山形県置賜総合支庁/Vol.193



総合支庁ニュースは
県HPでも公開中！



置賜総合支庁X(旧
Twitter)も活動中！

「梨郷道路」・「国道287号川西バイパス(一部区間)」開通！

国土交通省が事業を進めてきた高規格道路「新潟山形南部連絡道路」の一部を構成する「国道113号 梨郷道路(延長7.2km)」が、3月9日(土)午後3時に開通しました。

また同日、山形県が事業を進めてきた「国道287号米沢長井道路・川西バイパス」一部区間(延長2.9km)が午後2時に開通しました。

国道113号梨郷道路の開通式では、吉村知事、本県選出の国会議員、置賜地方の市町長ほか関係者によるテープカットと通り初めが行われ、開通を祝いました。

この開通により、地域の皆様の利便性向上や、地域の広域物流や救急医療活動、沿線の地域開発等の支援につながることが期待されます。

■道路計画課 道路・高規格整備担当 ☎ 0238-26-6078



知事と若者の地域創生ミーティング

若者の豊かな発想や行動力を地域づくりに生かしていくため、知事が市町村に赴き、市町村単位で、若者が力を発揮できる環境づくりや地域課題、定住促進、地域の元気創出策などについて対話する「知事と若者の地域創生ミーティング」が、2月9日(金)に長井市役所で、2月15日(木)に米沢市役所で開催されました。

in長井市

長井市で暮らす8名の若者が参加し、日々の生活で「こうなったらいい」と思っていること、「その実現に向けて取り組んでいること」を発表しました。

「女性の起業への手厚い支援をすることで女性が元気の地域にすることができる」、「長井市の豊かな自然を利用し、自然エネルギーの資源化、エネルギーの地産地消の実現」などの意見や思いを語りました。



in米沢市

米沢市で暮らす10名の若者が参加し、「学園都市である米沢市に来た学生が、学生生活を楽しめるような都市になること」、「地域の人と交流する楽しみやワクワクをもっといろんな人に知ってほしい感じてほしい」、

また「安定した生活を営める雇用がたくさんあること」などの意見や思いを語りました。



■総務課 企画調整担当 ☎ 0238-26-6100

“心ほどけるやまがた”山形県春の観光キャンペーンを開催

「山形県春の観光キャンペーン」を4月から6月まで県内全域で開催中です。

キャッチコピーには春の山形で、こころと身体を日常から解き放つことを呼びかけ、本物に触れ、山形にしかないストーリーやホスピタリティを感じるきっかけを作っていただきたいとの思いが込められています。

置賜地域の主な特別企画として、米沢市博物館では「上杉茂憲 最後の藩主と米沢士族」が開催されます。また、管内に点在する花公園等を紹介した「山形おきたま花めぐりガイドブック」を発行し、置賜の花公園や道の駅をめぐり、スタンプを集めると豪華賞品が当たる公式LINEスタンプラリーを開催中です！

春の置賜で花々を愛でながら心と身体を解きほぐしてください。

■地域産業経済課 観光振興室
☎ 0238-26-6046

詳しくはこちら！



心ほどける
やまがた



おきたま
花むすび



米沢市博物館



おきたまの食の魅力を紹介！

～山形おきたま伝統野菜 レシピコンテスト～

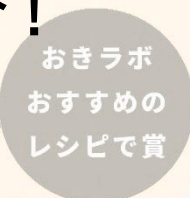
若者の視点で地域活性化を目指す「おきたま元気創造ラボ」(愛称:おきラボ)では、昨年「山形おきたま伝統野菜レシピコンテスト」を開催しました。

応募いただいたレシピの中から、右のとおり受賞レシピを決定しました！

全てのレシピはおきラボ公式Instagramアカウントで紹介しておりますので、料理してみてください。

ご応募いただいた皆様、ありがとうございました！今年度もおきラボの取組みにご注目ください！

■総務課 連携支援室 ☎ 0238-26-6020



Instagram Facebook

おきラボ公式 SNSをチェック

「おきたま若手アーティストワークショップ」を開催しました！

置賜地域の若手アーティストの魅力発信と、地域住民が若手アーティストとの交流等を通してアート活動に親しんでもらう機会を創出することを目的に、「おきたま若手アーティストワークショップ」を開催しました。

ARTS MEET OKITAMA2023(アーツ ミート オキタマ)若手アーティスト奨励賞を受賞したアクリル画家の八頭(やず)こほりさんを講師に迎え、親子でアクリル絵の具を使用したワークショップを行いました。

第1部では、「スポンジを使って、夜空を描いてみよう！」をテーマに、10組15名が参加し、スポンジや歯ブラシを使い、参加者それぞれが思い描く夜空を制作しました。

第2部では、「塗って、切って、好きな風景を作ろう！」をテーマに、9組14名が参加し、色を塗ったトレーシングペーパーを切り、アクリルフレームで挟み込み、好きな風景を制作しました。

参加者からは、「初めての体験だったが、楽しかった」、「子どもたちと一緒に楽しく作品が作れた」等の感想をいただき、大変盛況となりました。

■総務課 連携支援室 ☎ 0238-26-6021



追悼・復興・再生 東日本大震災 それぞれの13年 あの日、あの時 ～忘れはしない！後世に語り継ぎ、災害にどう備えるか？～

東日本大震災から13年を迎えた3月11日(月)に置賜総合文化センターで、「令和5年度東日本大震災復興祈念事業(米沢会場)」が開催され、犠牲者を追悼するとともに、被災地の復興、再生を願い、震災を風化させないことを誓いました。

今年は、「それぞれが経験した、あの日、あの時を後世にどう語り継いでいくか」をテーマに開催され、午後2時46分からの黙とうには約270名、献花には約210名の皆様にご参加いただきました。

当日は東日本大震災写真展、まちの保健室、防災用品展示のほか、山形県警察音楽隊による演奏を行いました。また、会場に隣接する北村公園では竹あかりが灯され、改めて被災地への思いを深めた一日となりました。

■総務課 防災安全室 ☎0238-26-6007



建設業の未来の担い手を発掘します！ ～建設分野の若手技術者による仕事説明会～

建設業従事者は減少し、高齢化も進んでいます。このため、担い手の確保に向け、現在建設業界で活躍している若手技術者が、子ども・若者世代に建設業の魅力を伝えていくことが肝要です。

そこで2月19日(月)に、建設業に従事する県や民間企業の若手技術者が置賜農業高等学校へ出向き、食料環境科生徒19名(1年生13名、2年生6名)に仕事説明会を行いました。

説明会では、若手技術者が自身の仕事の内容、やりがい、休日の過ごし方、苦労したことなど、自らの言葉で伝えました。生徒はメモを取りながら興味深い様子で聞き入り、建設業に対する理解を深めるとともに、その魅力を感じてもらえる実りある場となりました。



■建設総務課 技術調整担当 ☎0238-26-6099

ゼロカーボン達成に向けたセミナーを開催しました

ゼロカーボン達成に向けて、EV(電気自動車)とV2H(車から家への給電)をテーマとした、「再生可能エネルギー導入促進セミナー」を電動モビリティシステム専門職大学の協力のもと、3月14日(木)に同大学を会場にZoom併用で開催しました。

同大学の新井英雄教授から、EVを蓄電池として災害時に活用することやEVの未来像について、エコでんち住宅営業部部長の笠敬洋さんからはV2Hのメリットや補助金について講演いただきました。セミナー後には、参加者がEVと電池の研究機関である大学の充実した実習施設を見学しました。

今後も、再生可能エネルギー導入促進のためのセミナーを開催し、ゼロカーボン達成を目指します。

■環境課 環境企画・自然環境担当 ☎0238-26-6035



実習施設見学会

フードドライブを実施しました～食品ロス等削減の取組み～

置賜総合支庁では、食品ロス等削減のため2月14日(水)に置賜総合支庁、2月15日(木)に西置賜地域振興局でフードドライブを実施しました。

来庁いただいた県民の方と職員から2日間で、“803点、438kg”の食品及び生活消耗品を提供いただき、フードバンク活動を行う特定非営利活動法人えき・まちネットこまつに贈呈し、食の支援等を必要とする方に届けていただきました。ご協力いただいた皆様、大変ありがとうございました。

置賜総合支庁では今後も定期的開催する予定です。引き続き、食品庫を確認するなど食品ロス等の削減とフードドライブにご協力をお願いします。

フードドライブとは

家庭で使う予定のない食品を集めて、フードバンク(支援を必要としている方に食品を提供する団体)等に提供する活動



齋藤保健福祉環境部長から江本理事長らへ贈呈

■環境課 廃棄物対策担当 ☎ 0238-26-6034

去年は記録的な猛暑・・・

異常気象に負けない米づくりとは！？

2月1日(木)、「シェルターなんようホール」において、「おきたまコメフォーラム2024」が開催され、生産者や関係機関など約250名が参加しました。

このフォーラムでは、株式会社ファームフロンティア取締役会長の藤井弘志さんを講師に迎え、「～水稻の高温障害のリスクと対応技術～今、必要とされる土の体力(耐力)づくり」について講演が行われました。参加した生産者からは「水稻生産に欠かせない『ケイ酸』の最適な施用時期は？」などの質問があり、講師の答えに、参加者は熱心に聞き入っていました。

去年は夏の記録的な猛暑の影響で、水稻生産においても大きな影響を受けました。生産者の皆様の高い技術力で、今年こそ異常気象に負けない米づくりを目指しましょう！

■農業技術普及課 作物担当 ☎ 0238-57-3411



藤井取締役会長の講演に聞き入りました

すまいを求める方必見！住宅支援のご案内

県では、住宅の取得やリフォームに対する支援を行っています。ぜひご活用ください！

■建築課 審査指導担当 ☎ 0238-26-6090



詳しくは、山形県住宅情報総合サイト『タテッカーナ』を見てね！



支援名	対象	補助額	お問合せ先
やまがた省エネ健康住宅新築支援	「やまがた省エネ健康住宅」の新築	定額70万円	建築課 0238-26-6090
パッケージ補助金	「やまがた省エネ健康住宅」の新築＋再エネ設備	最大約200万円	
中古住宅取得支援	既存住宅売買瑕疵保険加入の中古住宅の購入	最大40万円	森林整備課 0238-26-6063
「やまがたの木」普及利用促進補助金	県産木材を使用した新築	定額25万円	
住宅リフォーム支援	減災対策、省エネ化などを含むリフォーム	補助率・補助額は各市町により異なります。	

「禁煙週間」と「歯と口の健康週間」

5月31日はWHOが定めた『世界禁煙デー』です。また、5月31日から6月6日は『禁煙週間』、6月4日から10日は『歯と口の健康週間』です。

「喫煙」と「歯と口の健康」は切っても切れない関係です。喫煙者は、ヤニ汚れや口臭に加え、歯周病にかかりやすい、治療しても治りにくいと言われています。また、歯肉の腫れや出血が見た目でわかりにくく、歯周病だと気づかない場合もあります。さらに、非喫煙者と比べ、喫煙者は口腔・咽頭がんにかかるリスクが高くなるという報告もあります。

禁煙・定期的な歯科健診は自分自身や身近な人の健康を守る大きな一歩です。この機会に禁煙に取り組み、歯科健診を受けてみませんか？



■保健企画課 健康長寿推進担当
☎ 0238-22-3004

身近にある**有毒植物**に要注意！

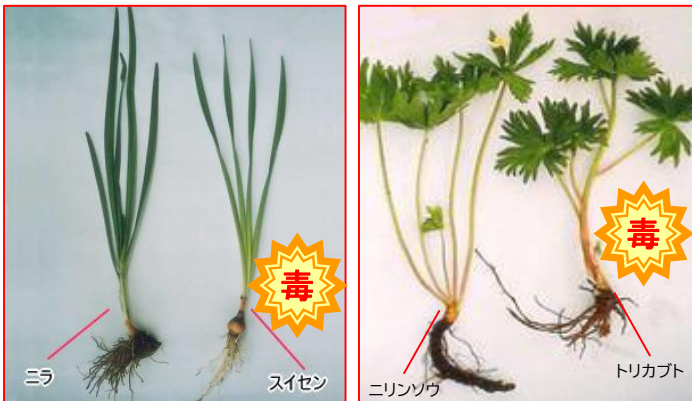
春はいろいろな野菜や山菜を楽しめますが、身近にある有毒植物に気をつけなければならない季節でもあります。

県内で多いのはスイセンの葉をニラと間違えて食べて発生する食中毒で、過去5年間で5件発生しています。また山菜では猛毒のトリカブトをニンソウなどと間違えた食中毒も発生しています。

有毒植物による食中毒は死者も発生しています。食用と確実に判断できない植物は、絶対に採ったり、食べたり、人にあげたりしないでください。

また、家庭菜園などで野菜と観賞用植物を一緒に栽培することはやめましょう。

山菜と有毒植物が混じって生えていることもあります。山菜を採るときは、1本ずつよく確認し、調理前にも再確認しましょう。



■生活衛生課 食品衛生担当 ☎ 0238-22-3740

『4月2日は世界自閉症啓発デーです』

毎年4月2日は、2007年に国連が定めた「世界自閉症啓発デー」です。日本では2日～8日までを「発達障害啓発週間」とし、自閉症をはじめとする発達障がいについて正しい理解の啓発に取り組む活動を行っています。

自閉症をはじめとする発達障がいについて理解を深めることは、発達障がいのある人だけでなく、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながります。皆さんもこの機会に、発達障がいを知り、地域のすべての人たちが自分らしく安心して暮らしていける「共生社会」について考えてみませんか？



■子ども家庭支援課 保健支援担当 ☎ 0238-22-3205

飼い犬の**狂犬病予防注射**を忘れずに！

4月から狂犬病予防注射の集合注射が始まりました。狂犬病は犬だけでなく人にも感染し、発症すると犬も人もほぼ100%死亡する恐ろしい病気です。毎年1回の狂犬病予防注射は法律で定められた飼い主の義務ですので、お住まいの市町から集合注射の案内はがきが届いたら必ず注射を受けてください。

なお、注射は動物病院でも受けることができますが、混雑を避けるため事前に電話連絡するなどの配慮をお願いします。



■生活衛生課 乳肉衛生管理担当 ☎ 0238-22-3750

自動車税種別割の納付について

令和6年度の自動車税種別割の納期限は5月31日(金)です。忘れずに納期限まで納めましょう。

金融機関、各総合支庁税務担当課、コンビニエンスストアでの納付のほか、納付書に印刷された地方税統一QRコードを読み取ることで、スマートフォン等から直接県税の納付ができるようになりました。

また、口座振替は納期限の日に預金口座から振替され納付忘れがなく便利です。金融機関で令和7年2月までに申し込みいただくと、令和7年度から口座振替になります。



■税務課 ☎ 0238-26-6014

担当者のひとことコーナー

「置賜総合支庁ニュース」は偶数月ごとに発行している広報誌で、総合支庁各課の事業の紹介や、イベントのお知らせなどを掲載しています。

この4月から総合支庁ニュース担当2年目になりました！今年度は、より手に取ってもらえるような広報誌を目指して頑張ります。ご意見、ご感想をお待ちしております！

置賜総合支庁総務企画部総務課企画調整担当
住所：米沢市金池7丁目1-50
TEL:0238-26-6100 FAX:0238-24-1402

